



西棟療育課 クリスマス



新年のごあいさつ ロコモ、子どもロコモについて

副院長 和田 晃 房

あけましておめでとうございます。新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことにより、旅行や帰省しやすくなり、お正月を家族や友人とゆっくり過ごすことができたのではないのでしょうか？一方で、年末年始をご勤務いただいた職員の方々には、感謝申し上げます。

旧年中は、ロシアのウクライナ侵攻が継続する中でイスラエル・ハマス衝突が起こる不安定な世界情勢により、急激な円安や食品、日用品やガソリン価格の値上げなど日常生活も大きな影響を受けました。一方で佐賀では、SAGA2024（国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会）の開催を契機としたスポーツやコンサートなどの大型イベントを開催できる「SAGAサンライズパーク」が5月13日にオープンし、佐賀バルナーズがB2の年間優勝と悲願のB1への昇格を決めたこと、西九州新幹線の開設に伴い嬉野温泉駅や武雄温泉駅周辺に新しい宿泊施設や商業施設がオープンしたこと、また、2023佐賀国際バルーンフェスタは4年ぶりに海外選手を受け入れ、好天に恵まれ県内外から90万人を超える来場者で盛り上がったことなど、明るい話題が多い一年でした。

さて、皆さんは、普段から何か運動されていますでしょうか？日々の運動は、肥満、高血圧や糖尿病などの生活習慣病の予防だけでなく、骨や筋力が弱り日常生活が困難となるロコモティブシンドローム（運動器症候群、通称ロコモ）予防にもつながります。

今回は、ロコモ、子どもロコモについてお話いたします。

ロコモということばをお聞きになったことはありますでしょうか？ロコモとは、加齢に伴うバランスや筋力の低下、変形性関節症や脊柱管狭窄症などの関節や脊椎の病気、骨粗しょう症などにより、骨、関節、筋肉や神経などの運動器に障害が起きて、「立つ」「歩く」といった移動機能が低下した状態のことをいい、進行すれば日常生活に支障をきたし、要介護や寝たきりになるリスクが高くなります。あまり知られていませんが、要支援、要介護になる原因の第一位は、ロコモです。バランスや筋力の低下を改善させるため、片側立ちやスクワットなどのロコトレ（ロコモーショントレーニング）（<https://locomo-joa.jp/assets/files/locotre.pdf>）が推奨されています。

一方、子どもロコモとは、基礎疾患のない子どもの運動器異常で、加齢や病気が原因の大人のロコモとは異なります。体力がない、体がかたい、バランスが悪い、姿勢が悪い、体をうまく使えないなど、バランス能力や柔軟性の低下した状態で、現代社会におけるスマホ・ゲームの普及や、外遊びの減少による運動不足、食べ過ぎによる肥満、偏食やダイエットによる痩せすぎが背景にあります。十分な危険回避能力が身につかず、専門的なスポーツを行う中学生での骨折が増加しています。良い姿勢を身につけ、ストレッチや体操などの適切な運動を行うよう心がけ、運動不足、過食や偏食になりがちな子ども達の生活を見直しましょう。

題字紹介：リハビリの時に文字をステンシルにして色をつけてもらいました。利用者様有志一同



社会福祉法人 人を支える 生活を支える
佐賀整肢学園
SAGA SEISHI GAKUEN Since 1960

発行所 佐賀整肢学園こども発達医療センター
医療型障害児入所施設 ひまわり園
療養介護事業所 たんぽぽ園

児童発達支援センター ひよこ教室

住所 〒849-0906 佐賀県佐賀市金立町大字金立2215の27 TEL 0952-98-2211 FAX 0952-98-3391
ホームページ <https://sagaseishi.jp/>（随時更新しています）

秋まつり



西棟 練習の成果を発表します



綿菓子おいしいよ



熱唱中



うですもう大会がんばります



待ちに待っていた、秋祭り！今年は無事に開催することが出来ました。感染対策をしっかりと行い、久しぶりにみんなと顔を合わせる事が出来ました。

3年間温めておいた？出し物で会場は大盛り上がり！！声援が飛び交い、活気に満ち溢れていました。第2療育課

生活支援員 久間 堯将

七五三



ひよこ教室



第1療育課



第3療育課



皆すくすく大きくなあれ！

もちつき会



第1療育課



第2療育課



第3療育課



西棟療育課

ハロウィン



助けて～

第3病棟毎年恒例となったハロウィンお楽しみ会を行いました。今年は仮装パーティでドラキュラやチャイナドレスを着て盛り上がり、皆さんお似合いで盛り上がりました。ハロウィンを満喫されました。

第3療育課 生活支援員

田中 直子

クリスマス会

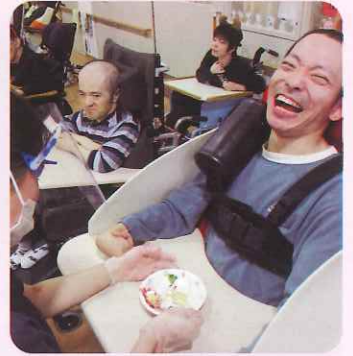
クリスマス会では「赤鼻のトナカイ」をみんなで合唱し、病棟職員もリハビリ部職員も手拍子と一緒に歌って楽しみました。職員の出し物は、今年話題になった「可愛くてごめん」を踊り、みんな大盛り上がりでした。ゲームをしたりケーキを食べたり、クリスマス会を満喫することができました。
第1療育課 保育士 御厨稚子



プレゼント何かな〜



ケーキおいしいね!



事務長がいろんな人に質問してみました

〔質問者〕



石井事務長

Q.

今回は児童発達支援係副主任の弥永さんに質問してみました。
ひよこ教室には、毎日子ども達が通所されていますね。毎日どのような療育活動をしていますか？一日をどのように過ごされていますか？

A.

〔回答者〕児童発達支援係副主任 弥永 沙世子
ひよこ教室は、障害のある未就学のこどものための通所施設です。重症心身障害児や肢体不自由児、知的障害や発達障害のある方、医療ケアを必要としている方など様々な障害を持ったお子さんが利用されています。

遊びや生活を通して、お子さんに合わせ自立を促すような働きかけや、必要なケアを行っています。ひよこ教室は通園方法が2通りあります。親子通園は、親子でひよこ教室の療育を受け、お子さんの支援方法をご家族と一緒に考えています。単独通園は、お子さんをお預かりして療育を受けて頂いています。就学準備やご家族のレスパイト・就労の支援などを目的としています。

アピールポイントは、お子さん達の様子を見ながら遊びや声かけを少しずつアレンジしています。例えば、紙を使って何かを作るときも、ハサミで切るのかちぎるのか、切込みは入れるか、画用紙なのかやわらかい紙なのか…といったようにお子さん一人一人の姿を想像して準備をします。

一日の流れは、10:30に朝の会、午前中の設定保育をします。11:30に給食、食べたお子さんからお昼寝です。14:00に午後の設定保育、おやつ・帰りの会です。ご家族がお仕事をしているお子さんを対象に、少ない人数ではありますが、朝と夕方の預かりをすることもあります。



行事報告



10月3日	園外活動(第1)
5日	園外活動(第2)
10日	園外活動(西)
19日	園外活動(第2)
24日	お楽しみ会(第3)
26日	園外活動(西)
31日	園外活動(第1)
11月2日	園外活動(第2)
9日	園外活動(西)
14日	七五三
12日	秋祭り
16日	園外活動(第2)
12月7日	餅つき(第1、第2、第3)
12日	餅つき(第3)
	園外活動(第2)
21日	クリスマス会 (第2、第3、西)
25日	クリスマス会(第1)

善意 心より感謝申し上げます (10~12月)

10/27	短下肢装具 1足	福島 未蘭 様 (リハ外来患者様)
10/27	寄付金	Early come お客様
11/1	電動ベッド一式	JA 佐賀市中央 様
11/13	もち米 約30kg	光武 徳男 様 (第2病棟利用者光武英利様 保護者様)
11/14	セブクラッチ	鳥居 姫名 様 (第1病棟利用者)
12/1	もち米 20kg	福助食品株式会社 様
12/4	寄付金	早田 ナツヨ 様
12/18	絵本、文庫本、紙芝居等 計103冊	日本出版販売株式会社 様 日本児童図書出版協会 様
12/19	玩具 4個	公認サンタクローズ パラダイス 山元 様 株式会社 Crush On 代表取締役 吉原知宏 様
12/20	書籍 学研の図鑑 LIVE 恐竜、人体、昆虫、危険生物 計4冊	北原會計事務所 所長 北原 康司 様
12/25	寄付金 NK 歳末たすけあい募金	佐賀善意銀行 様 佐賀県信用農業協同組合連合会 様、佐賀県有明海漁業協同組合 様 佐賀中央郵便局 様、佐賀銀行本店 人事企画部 様

研修会等報告 (10~12月)

重症心身障害療育学会学術集会	7名
全民連中堅職員研修会	4名
全国重症心身障害日中活動支援協議会	2名
九州沖縄地区重症児施設経営研究会医療事務担当者研修会	12名
日本小児理学療法学術集会	2名
全国肢体不自由児療育研究大会	8名
日本脳性麻痺の外科学会	3名
基礎から学ぼう呼吸のメカニズムと人工呼吸器	2名
全国重症心身障害児者施設職員研修会「看護管理研究会コース」	1名
中堅職員スキルアップ研修	3名
厨房課題解決セミナー	3名
日本リハビリテーション医学会秋季学術集会 (オンデマンド)	4名
日本小児整形外科学会学術集会	4名
佐賀市容配慮者利用施設職員防災研修会	2名
佐賀県サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者更新研修	4名
学校等における児童虐待防止研修会	1名
九州地区障がい者相談支援事業合同研修会長崎大会	3名
福祉サービス苦情解決研修会 (web)	1名

職員の動向 (10~12月)

退職		採用	
准看護師	松本 頼子	歯科医師	廣藤 雄太
保育士	大西 恵	歯科医師	下松 孝太
介護支援専門員	古田 香澄	医療事務員	坂井 美咲
医師	真子 美帆	事務員	内田 洋子

エッセンス

趣味で熱帯魚を飼っています。始めて15年程になりますが、何年経っても思い通りにいかない事が多く、それがまた楽しい所なのかもしれません。水が濁っている→水を換える、ガラス面に苔が生える→掃除する等、目に見えるトラブルに対して、そのまま対処すれば、その時はすぐ改善します。しかし根本的な解決にならない事が多く、すぐに再発したり、別のトラブルが起きたりします。

水槽を管理する上では、生き物の排泄物を分解してくれるバクテリアが増殖しているか、水草がしっかり根を張っているか等、目に見えない部分がとても重要です。そこが整うと小さな水槽の中で自然のサイクルが働いて、水、魚、水草、全てが輝き、ほとんど手入れしなくても綺麗な状態が続く水槽になります。

元気に泳ぐ熱帯魚と、順調に育つ水草を見ながら、「目に見えない所が上手くいっているなあ」などと考えたり、全く別の事を考えたり、何も考えなかったりしながら、毎晩水の中の景色に癒されています。



西棟療育課 生活支援係
主任 吉岡 健太

編集後記

物価高騰・異常気象の2023年も終わり、2024年が始まります。辰心功成を信じ、日々励んでいきたいと思えます。皆様にとって良い1年になりますように。

A・S